



# 校訓 よく学び よく遊べ

学校教育目標「ふるさとを愛し、社会に役立つ人間」

令和6年4月10日

五島市立嵯峨島中学校

校長 藤尾 和朗 NO.1

## よろしくお願いします

小学校が休校に入り、職員の数も昨年度に比べて2名少なくなりました。10名の職員が一丸となって子供達の健やかな成長に努めてまいりますので、御支援よろしくお願いします。

## 職員紹介

校長	藤尾 和朗	(本校2年目)
1年担任	野平 文也	(本校2年目)
3年担任	東 千鼓	(西諫早中から)
教務主任	大川 哲司	(本校3年目)
研究主任	古高 大地	(本校3年目)
養護教諭	千代田 紗希	(本山小から)
事務職員	川崎 まりこ	(本校3年目)
校務員	吉田 政恒	(本校10年目)
調理員	奥野 真美	(本校11年目)
調理員	田端 栄子	(本校6年目)

## 始業式

生徒が幌舵さんだけの始業式でした。幌舵さんには、私から「前向きに」というキーワードで話をしました。3年生として中学校生活最後の1年間を過ごすあたり、何事にも「前向き」に取り組み、たくさんのことを学び、大きく成長してほしいと思います。また、学校のリーダーとして、「前向き」な姿勢を優依さんや健助さんに示し、学校を引っ張ってくれるものと期待しています。

翌日行われた生徒会の話し合いでは、さっそく歓迎行事での役割を進んで引き受ける姿が見られ、立派でした。

## 入学式

4月9日(火)、奥野優依さん、吉田健助さんの嵯峨島中学校への入学式を行いました。

入学式では、3年生の幌舵さんが歓迎のことばで次の内容を述べました。

- 人との出会いを大切にしながら多くのことを経験し、自身を成長させてください。
- あらゆる活動に積極的に取り組み、自分の可能性を広げてください。
- 卒業を迎えるとき、「充実した中学校生活だった。」と心から思えるような、有意義な学校生活を送ってくれることを願っています。

また、最後は次の言葉で結びました。

自分も充実した中学校生活にするため、最後の1年間、何事にも一生懸命取り組み、「ふるさとを愛し、社会に役立つ人間」になれるよう精進します。

先輩としての経験に基づいた説得力のある言葉、中学校最後の1年への意気込みを感じる立派な歓迎のことばでした。



新入生を代表して、優依さんが「決意のことば」の中で、中学校でがんばりたいことを述べました。

○期末テストで良い点数をとれるように、自主学習をがんばる。

○たくさんの人と話せるように自分から声をかける。

また、最後は、力強く「嵯峨島中学校の生徒としての誇りを持ち、実りある中学校生活を送ります。」と述べました。中学校生活への意気込みが感じられることばでした。

御臨席いただいた来賓の皆様、本当にありがとうございました。



## お礼

3月に行われた職員の見送りや出迎えに際しては、地域の皆様にも大変お世話になりました。職員を代表して御礼申し上げます。人を大切にす嵯峨島の文化をひしひしと感じました。また、地域・保護者の皆様のおかげで、子供たちにもその文化が受け継がれるとともに、子供たちの心も育っているのだと感じました。